

令和2年7月30日

本道の森林・林業・木材産業の動向と 令和2年度の主な施策、取組

北海道水産林務部

目次

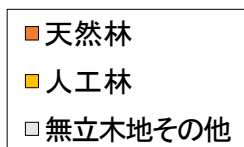
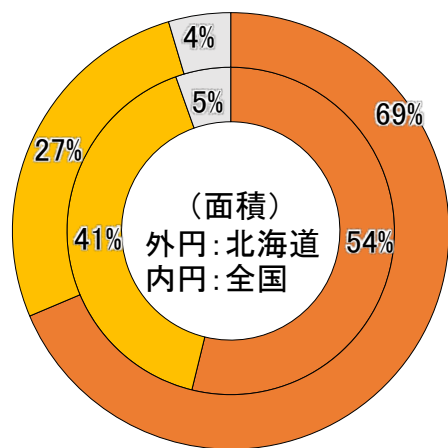
- 1 北海道の森林・林業・木材産業の動向
- 2 令和2年度の主な施策、取組について
 - (1) 令和2年度林務関連施策の展開方向について
 - (2) 令和2年度の主な取組について

新型コロナウイルス感染症拡大による林業・木材産業への影響を踏まえながら、適時適切に必要な対策を進めます。

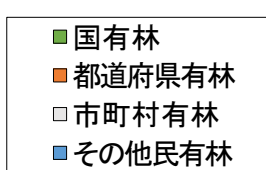
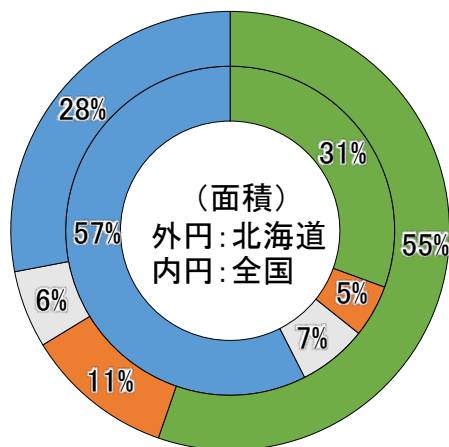
北海道の森林

- 全国と比較して天然林が多く、所有別では国有林の割合が高い
- 人工林は7齢級以上(31年生～)が主体(約119万ha)で、本格的な利用期を迎えており、樹種別ではトドマツが約6割を占める
- 今後、トドマツ等の人工林材を最大限に有効活用するとともに、着実な再造林など計画的に森林整備を進めることが必要

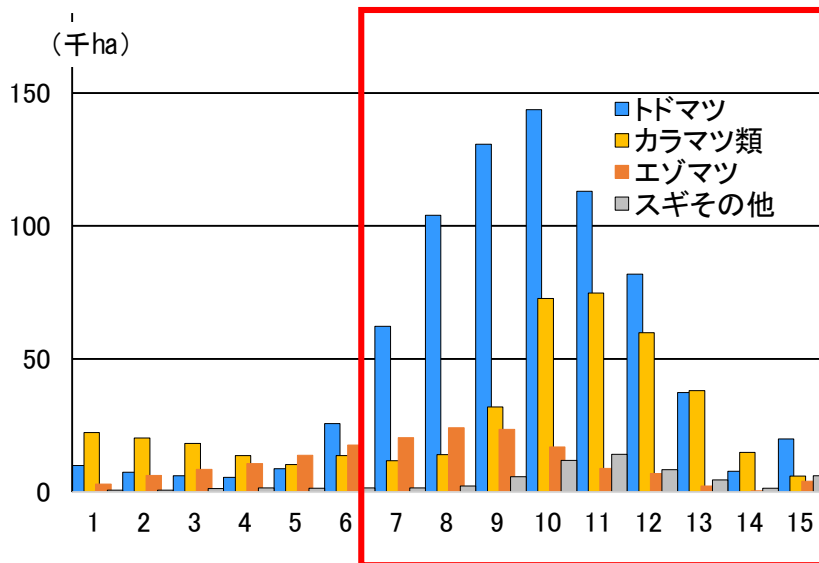
<林種別森林面積>



<所有別森林面積>



<針葉樹人工林の齢級別面積>

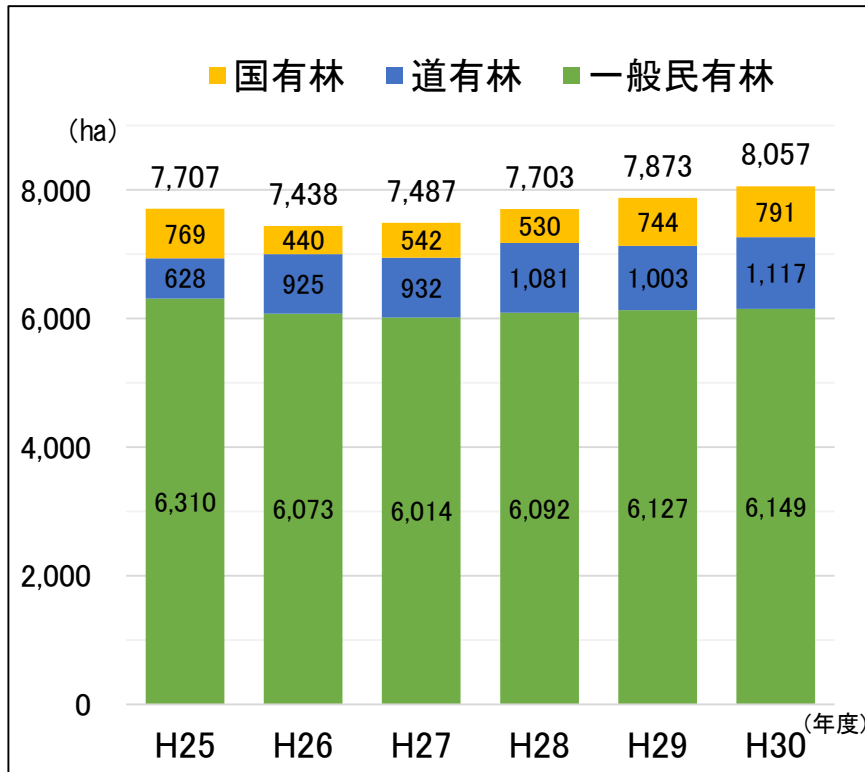


7齢級以上の人工林:約119万ha
うちトドマツ :約70万ha
カラマツ類:約32万ha

林業の動向①(森林整備)

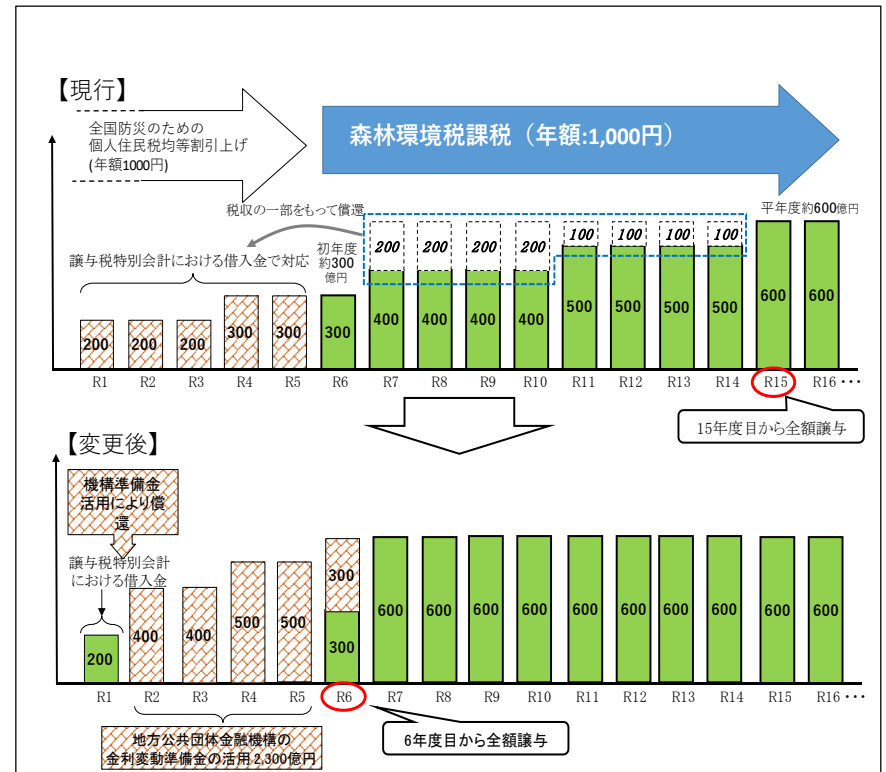
- カラマツ人工林等の伐採再造林が進んでおり、造林面積は緩やかに増加
- 令和元年度から森林環境譲与税の運用が開始。令和2年度からは譲与額が前倒しで増額されることとなり、市町村等を主体とした森林整備、人材育成、木材利用促進などの取組が加速する見込み

＜北海道の人工造林面積＞



※一般民有林・国有林には治山事業分を含む

＜森林環境譲与税の増額＞

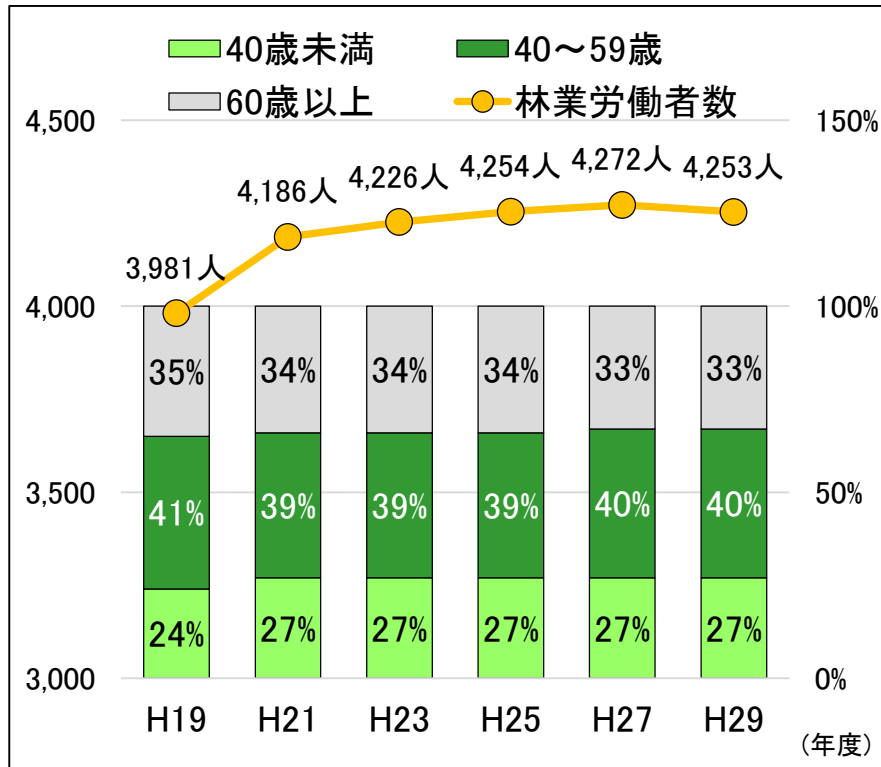


※譲与税額は全国分

林業の動向②(担い手対策)

- 林業労働者数は増加傾向、60歳以上の高齢者の割合は依然として高い
- 人工林資源の充実に伴い、伐採や植林などの森林整備が増加する見込みであり、人材・林業事業体の育成が課題
- 道では、即戦力かつ将来的に企業等の中核を担う地域に根ざした人材を育成するため、「北の森づくり専門学院(北森カレッジ)」を4月に設立

＜北海道の林業労働者数等＞



※年齢別の割合は、通年雇用と定期雇用のみで臨時雇用を除く。

 Hokkaido College of Northern Forestry
北海道立北の森づくり専門学院



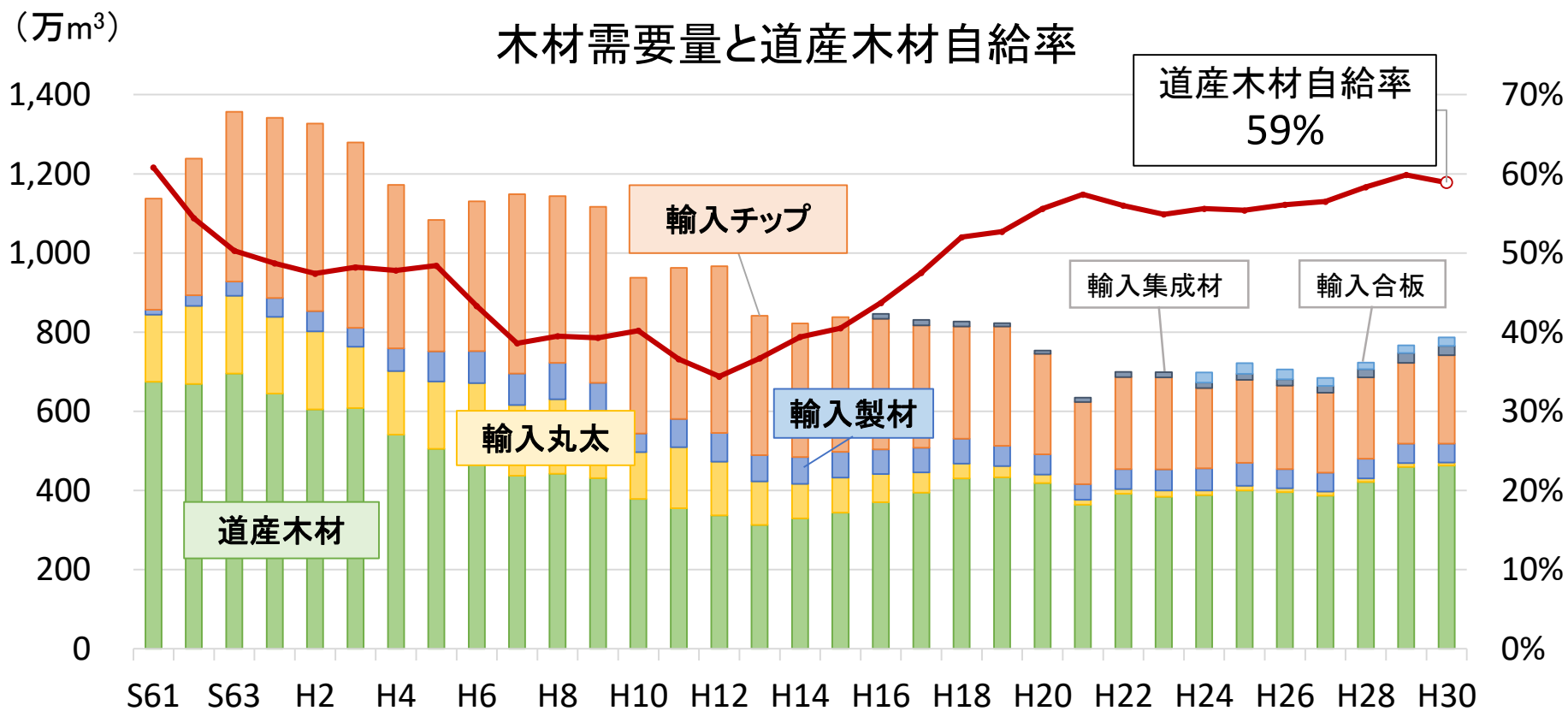
上 : 第1期生(34名)

左下: チェンソー授業(伐木等の業務に係る特別教育)

右下: 高性能林業機械シミュレータによる訓練

木材産業の動向①(木材需給)

- 木材価格の低迷等で道産木材自給率は減少傾向であったが、H12年を底に上昇に転換。その後、木材の需要量は横ばいだが、道産木材自給率は上昇傾向にあり、現在は約6割。



木材産業の動向②(利用促進)

- 公共施設等における木材利用や、道産CLTの利用などは着実に拡大
- 品質の確かな製品の供給力向上による、木材産業の競争力強化が必要
- 首都圏や海外などをターゲットに、新ブランド「HOKKAIDO WOOD」を活用したプロモーションにより、道産木材の新たな市場を開拓する動き

〈CLTの利用拡大〉



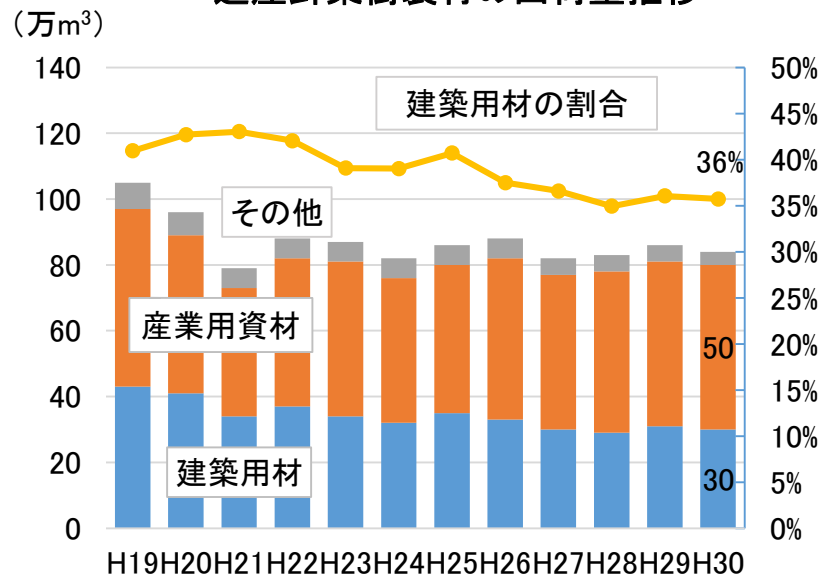
芽登集落センター(足寄町)

〈公共施設等における道産木材の利用促進〉



当麻町役場執務室

道産針葉樹製材の出荷量推移



建築用材の割合は4割前後で推移

〈HOKKAIDO WOODの展開〉



森の質は、木の質は、

ロゴマークとキャッチフレーズ



台湾の展示会に出展(台北市) 7

森林づくりに関する道民理解の醸成等

- 身近な木材の利用や森林との触れ合いを通じ、森林づくりに対する道民理解の醸成などを図る「木育」の取組は、木育マイスターとの連携などにより着実に展開
- 「北海道植樹の日・育樹の日条例」の制定(H30)や、全国育樹祭の本道開催(R2→R3年度に延期)は、「木育」を道民運動として地域に定着させる好機

○木育ひろば in チ・カ・ホ(R2.1)



(木製遊具)

○道民森づくりの集い(R元.9)



(ツリーイング)

○木育

2004年(平成16年)に北海道で生まれた言葉

子どもをはじめとするすべての人が木を身近に使っていくことを通じて人と、木や森とのかかわりを主体的に考えられる豊かな心を育むこと



(木育マイスターの活動)

○北海道植樹の日・育樹の日普及PRキャラバン(R元.11)



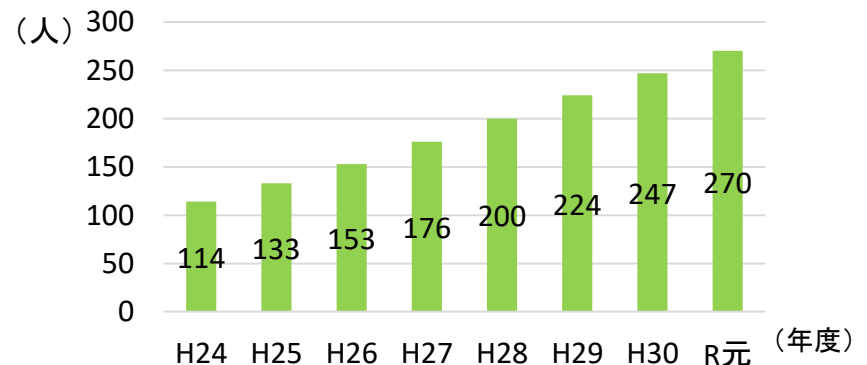
(PR横断幕(フラッグ)をくしろ木づなフェスティバル2019で掲示)

○本道で「第44回全国育樹祭」を開催予定 ※R2→R3に延期



(第43回全国育樹祭(沖縄県)式典行事での鈴木知事あいさつ)

○木育マイスターの育成人数(延数)



木育マイスター:木育の理念を理解し、木育活動の企画立案やコーディネートなど指導的な役割を果たす人材 8